

FDG-PET 検査に関する説明および同意書

- ☐ この検査は、FDG というがんや炎症に集まりやすい放射性医薬品を静脈注射し、専用の PET/CT カメラで撮影する画像診断検査です。
- ☐ FDG の注射による体の被ばくは、胃のレントゲン検査と同じくらいで、放射線障害を心配はありません。この医薬品の放射能（放射線が出る量）は約 2 時間で半減していき、24 時間でほとんど消滅します。
- ☐ FDG はブドウ糖に似た物質ですので、アレルギーの心配はほとんどありません。また、速やかに尿として排出され、体に残ることもありません。速やかな排出を促すために、検査前後には十分な水分補給が望ましいです。
- ☐ 最も大事な注意事項は、検査前 5 時間は禁食で水、甘くないお茶の摂取しかできないことです。糖尿病の薬（内服薬、インスリン製剤）の使用もできません。その他のお薬の服薬は、主治医（処方医師）の指示に従ってください。
- ☐ 撮影は 20～30 分で、受付から検査終了まで 4 時間程度です。
- ☐ この検査では、症状の出る前のがんを発見できることが知られています。しかしながら、部位や大きさによっては、見つけにくいことがあります。
- ☐ 糖尿病や食後等で血糖値が高い(200mg/dl 以上)場合、画像が正確に評価できないことがあります。この場合、検査を中止または延期させて頂く場合があります。
- ☐ 検査の結果は検査報告書として出されます。紹介医を通じて検査を受けられた方は、紹介元に結果報告書をお送りしますので、紹介医より結果説明をお聞きください。それ以外の方は検査報告書をご自宅にお送りします。
- ☐ 個人情報保護に十分留意した上で、教育・研究目的に検査データを使用させていただく場合があります。
- ☐ 自己都合や体調不良により検査が中止となった場合、薬剤費（45,200 円/税別）を負担していただきます。

虎の門病院附属画像診断センター御中

貴センターで FDG-PET 検査を受けるにあたり、上記の説明を全て理解し、了解しました。また、万が一、検査中に体調不良が生じた場合、必要な処置を受けることを了承します。

年 月 日

検査を受けられる方の氏名 _____

代諾者氏名（続柄） _____